

令和 年 月 日

申請者

住所

氏名

※

※本人（代表者が手書きしない場合は、記名押印してください。）

下記について、相違ありません。

(表1：指定業種であって、売上高が減少している事業が属する業種)

a) 売上高が減少している 指定業種 (※1)	b) 最近1か月の前年同期の 指定業種の売上高	c) 最近1か月の指定業種 売上高	d) 減少額
	円	円	円
(※2)	円	円	円
合計	円 【B】	円 【A】	円

※1：認定申請書の表には、a)欄に記載する指定業種と同じ業種を記載。a)欄には売上高が把握できている指定業種のみ記載でも可

※2：指定業種の売上高を合算して記載することも可

(最近1か月間の売上高【A】)

申込時点における最近1か月間の指定業種に属する事業の売上高	円
-------------------------------	---

(Aの期間に対応する前年1か月間の売上高【B】)

Aの期間に対応する前年の1か月間の指定業種に属する事業の売上高	円
---------------------------------	---

(Aの期間後に対応する前年の1か月間の全体の売上高【C】)

Aの期間に対応する前年の1か月間の全体の売上高	円
-------------------------	---

(Aの期間後2か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高【D】)

Aの期間後2か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高	円
-----------------------------	---

(Dの期間に対応する前年の2か月間の指定業種に属する事業の売上高【E】)

Dの期間に対応する前年の2か月間の指定業種に属する事業の売上高	円
---------------------------------	---

(Dの期間に対応する前年の2か月間の全体の売上高【F】)

Dの期間に対応する前年の2か月間の全体の売上高	円
-------------------------	---

(A の期間に対応する全体の売上高【 G 】)

A の期間に対応する全体の売上高	円
------------------	---

(G の期間後2か月間の全体の見込み売上高【 H 】)

G の期間後2か月間の全体の見込み売上高	円
----------------------	---

売上高等

(1) 前年の企業全体の売上高等に対する、指定業種に属する事業の売上高等の減少額等の割合

(最近1か月間の売上高【 (1)-イ】)

$$\frac{【B】 \quad \text{円} - 【A】 \quad \text{円}}{【C】 \quad \text{円}}$$

$\times 100 = \text{減少率} \quad \% \text{ (実績)}$

(最近3か月間の売上高の実績見込み【 (1)-ロ】)

$$\frac{【B】 \quad \text{円} + 【E】 \quad \text{円} - (【A】 \quad \text{円} + 【D】 \quad \text{円})}{【C】 \quad \text{円} + 【F】 \quad \text{円}}$$

$\times 100 = \text{減少率} \quad \% \text{ (実績見込み)}$

(2) 企業全体の売上高等の減少率

(最近1か月間の売上高【 (2)-イ】)

$$\frac{【C】 \quad \text{円} - 【G】 \quad \text{円}}{【C】 \quad \text{円}}$$

$\times 100 = \text{減少率} \quad \% \text{ (実績)}$

(最近3か月間の売上高の実績見込み【 (2)-ロ】)

$$\frac{【C】 \quad \text{円} + 【F】 \quad \text{円} - (【G】 \quad \text{円} + 【H】 \quad \text{円})}{【C】 \quad \text{円} + 【F】 \quad \text{円}}$$

$\times 100 = \text{減少率} \quad \% \text{ (実績見込み)}$

(注) 認定申請にあたっては、上記の売上高が分かる書類等 (例えば、試算表や売上台帳など) の提出が必要。